

男女共同参画社会へ向けての啓発誌



第28号

特集

県立男女共同参画センター 「あすてらす」リニューアル!

～目次～

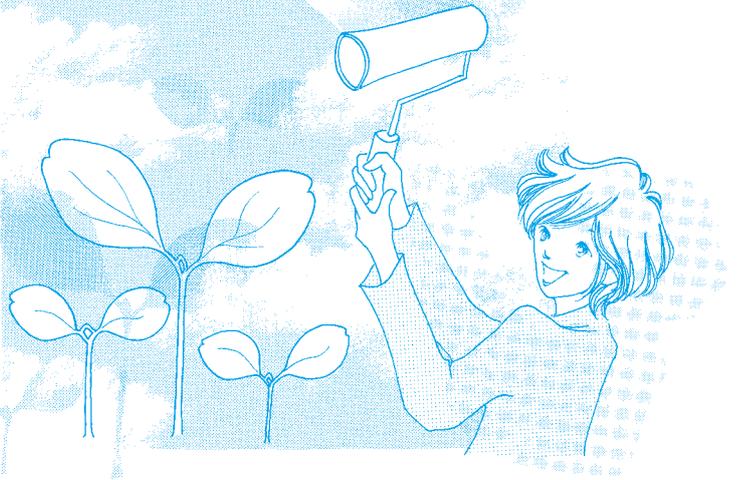
● 新理事長&新館長対談

リニューアル「あすてらす」のこれから 2

(財)しまね女性センター理事長 赤水照子 &
(財)しまね女性センター常務理事(「あすてらす」館長) 猪野郁子

● 始まりました! ~新事業のご案内 4

● 平成22年度あすてらすの事業紹介 6



あすてらすフェスティバル2010 を開催します

6月は島根県の男女共同参画推進月間です。「あすてらす」では、男女共同参画社会の実現に向け多くの県民のみなさまとの出会いと交流を目的に、毎年6月に「あすてらすフェスティバル」を行っています。今年も楽しい企画満載でみなさまのご来場をお待ちしています。

と き — 平成22年 6月19日(土) 10:00~16:00

と ころ — 県立男女共同参画センター あすてらす JR大田市駅西隣

10:00 オープニングイベント 「石見銀山天領太鼓」による和太鼓演奏

10:30~12:00 [ホール]

男女共同参画イベント

- クイズ&体験発表
- ① LET'Sチャレンジ! 男女共同参画3択クイズ
 - ② 楽しくなくちゃ続かない!? わたしの男女共同参画つづやき日記

終日開催 自主企画イベント (展示・販売・ワークショップ)
県内の個人や団体が日頃の活動成果を発表します。

※入場無料、男女共同参画イベント・男女共同参画セミナーについては要事前申込(先着順)。詳細は(財)しまね女性センターにお問い合わせください。

13:30~16:00 [ホール]

男女共同参画セミナー

・男女共同参画川柳 入賞作品表彰式

男女共同参画講演 14:15~

男と女がともに 輝く社会に

~共同参画で新たな一歩を
踏み出そう~

あつみまさこ
講師 / 渥美雅子さん
(弁護士、「女性と仕事の未来館」館長)



- 定員 / 290名
- 入場無料・要申込(先着順)

平成11年4月に開館した島根県立男女共同参画センター（愛称「あすてらす」）では、これまで男女共同参画を推進する様々な事業を行ってきました。この4月、赤水照子新理事長と猪野郁子新館長が就任し、新たな体制のもと、新しい事業も本格スタートしたところです。新理事長と新館長が、これまでの歩みを振り返りつつ、新しい「あすてらす」について語り合いました。



新理事長&新館長対談

リニューアル「あすてらす」のこれから

(財)しまね女性センター理事長 赤水照子 & (財)しまね女性センター常務理事(「あすてらす」館長) 猪野郁子



猪野館長

赤水理事長

1 改めて「あすてらす」の開館を振り返る

赤水 このたび、県立男女共同参画センター「あすてらす」を管理・運営すると同時に、男女共同参画社会を実現するために、学習・研修、相談、啓発・広報、情報収集・提供など様々な事業を行う財団法人しまね女性センター（以下、女性センター）の理事長を務めることになり、身の引き締まる思いです。女性センターでは、島根県連合婦人会長として平成17年度より理事を務めさせていただいていますが、やはり理事長となると重責です。長らく島根県男女共同参画審議会会長として島根県における男女共同参画推進の先頭に立ち、理事としても尽力されてきた、島根大学名誉教授の猪野郁子先生も今回「あすてらす」館長に就任ということで、安心してお受けすることができました。

猪野 微力ながら、新理事長はじめ職員の皆さんと協力して、開館から満11年を迎えた「あすてらす」をこれまでの理事長・館長の思いを受け継いでしっかり支えようと同時に、新たな気持ちでより一層男女共同参画の機運を盛り上げて行きたいと考えているところです。

私が島根県の男女共同参画行政(当時は婦人問題行政)に関わり始めた、昭和50年代半ばからの30年間を振り返っても、「あすてらす」の設立は非常に大きな出来事でした。設立前の基本構想検討委員会に参加し、委員として他府県の女性関連施設等の先進地視察に出向いたり、県内各所で男女共同参画のための総合的な拠点施設設置の意義を説明して回ったり、一生懸命準備に関わったことが思い出されます。ですから、いよいよ「あすてらす」が開館した時は、とても感激しました。

赤水 県内の各女性団体が構成する「しまね女性会議」が、拠点整備に向けて募金活動を行うなど、積極的に尽力し、代表始め幹部メンバーの熱意を肌で感じていました。当時、私は島根県連合婦人会の役員の一りで、嬉しさと大きな期待を持って開館を迎えたことを覚えています。

2 印象に残る様々な事業

赤水 開館時は、一利用者として各事業に参加させていただく立場でした。この「あすてらす」を拠点に女性センターでは男女共同参画の推進に向けて様々な事業を展開してきたわけですが、中でも、特に印象に残っている事業が、「しまね女性塾」です。私は「環境・リサイクル」をテーマとした平成14年度に参加したのですが、理論学習や現場でのフィールドワークを1年間かけてきっちり行いました。テーマに関する問題点を洗い出し、先進事例に学びながら、単なる調査研究にとどまらず、具体的な政策提言まで盛り込んだ結果報告と知事への提言を直接行う機会もあり、非常に充実した事業でした。これは、参加した女性の能力アップという面でも、県民の提案が施策に活かされるという面でも非常に有意義な取組だったと思います。

猪野 島根県男女共同参画審議会や、それ以外の各審議会・委員会でも、「しまね女性塾」を修了された方々が委員に

なって活躍しておられ、きちんと出口を見据えた事業だったのだなあ改めて感じます。残念ながら、女性塾事業自体は終了してしまいましたが、人材育成を目的とする事業としては、地域等で男女共同参画推進のリーダーとして活躍する「島根県男女共同参画サポーター」の養成・支援事業に引き継がれていますね。

赤水 それから、地域で男女共同参画のイベントや学習会などを行う場合にも、女性センターはとても力になると思います。私も、地元でイベントの企画をする際に助言してもらったり講師を紹介してもらったりしましたし、もう少し小規模な学習会の場合は、職員が講師・助言者として出かけるなど、様々に対応しています。おかげで、以前と比べれば、地域での男女共同参画への理解も進みつつあると思います。何より、私自身がこうして男女共同参画に関わりを持つようになる過程で、夫との関係も随分変わりました。以前は典型的な「男は仕事、女は家庭」という夫婦でしたから。

猪野 「あすてらす」が開館して最初の数年間は、著名な講師をお呼びしたり、賑やかで楽しいイベントを行うことでできるだけ多くの方々に「あすてらす」まで来てもらい、「あすてらす」を知ってもらおうという事業もたくさんありましたが、現在はこちらから各地域に出かけていく形での事業にも力を入れていますね。「あすてらす」に出かけていくのではなく、逆に地元の催しに「あすてらす」を巻き込むような仕掛けができやすくなっているのではと思います。

3 新しい「あすてらす」の姿とは

赤水 こうやって改めて開館から現在までの「あすてらす」での取組を振り返ると、島根県における男女共同参画の推進にとって、本当に無くてはならない存在だったことがわかります。これからの「あすてらす」はどういう点に特に力を入れて男女共同参画の取組を進めていけば良いと思いますか。

猪野 事業を企画・運営する立場の職員の方々と話すうちに、私なりにいくつかの課題が見えてきたように感じています。ひとつは、「あすてらす」事業の参加者の広がりという点での課題です。

赤水 その点は、私も気になっています。センターの様々な取組に加えて、各女性団体からの働きかけの成果として、「あすてらす」は県の男女共同参画の拠点施設として多くの県民の皆さんに認知されるようになりました。今回、新体制になったのを機に、改めて「しまね女性会議」の構成団体にも、単にイベント等に参加するだけでなく、例えばフェスティバルに積極的に出展したりその他の共催行事を提案・企画するなど主体的に関わりを持っていただくよう呼びかけたところです。

猪野 そうですね。先ほど各地域に出かけていく事業に力を入れているという話をしましたが、そのこととも関連して、他の組織・団体と連携して共催で事業を行うやり方は、新しい参加者層の開拓という点で大きな力になると思います。以前よ

り、県の男女共同参画サポーターと協力して行う講座やお届け講座など、共催形式で行う事業が着実に成果を上げていますし、新しく始まった「働く人と学生のためのくらしマネジメント事業」も、市町村や地域の各団体、企業、大学などと連携して、これまで「あすてらす」での事業に参加する機会があまり多かったとは言えない男性や学生の方々を主な対象者として企画を進めています。

さて、今ひとつは、「男女共同参画」という意識・理解そのものの浸透という点での課題です。私自身、これまで男女共同参画の講座等の講師・助言者として参加させていただく機会が何度もありましたが、そうした啓発活動や学習・研修での取組の反省点として、男女共同参画＝「男も家事をすること」という風な単純な考え方に勘違いさせてしまったくらいがあると思っています。本来の男女共同参画は、そんな狭い意味合いだけでなく、もっと豊かな内容を含んだ考え方です。男性も女性も、男だからこうなさい、女ならこうすべきという画一的で人を縛るような生き方でなく、もっと柔軟で個人の自由が尊重され、皆が互いを思いやって幸せになろうという、豊かで懐の深い考え方なのに、それがまだあまねく県民の皆さんに十分伝わっていないと最近強く感じます。そのため、男女共同参画と言えば、男が目の敵にされるとか、働く女性だけをえこひいきする等と誤解され、そのせいで一部の人のみを甘やかしたり優遇したりすることを奨励する偏った考え方として、嫌う人や距離を置く人が少なからずいるのではないかと思っています。こうした誤解を、これからは根気強く払拭していく必要があります。

赤水 男女共同参画を知らなかったり距離を置いている人に働きかけるにも、新しく始めた「働く人と学生のためのくらしマネジメント事業」が役に立つと思います。男女共同参画の理解を促すきめ細やかな研修をより若いうちから行うという点では学生向けの事業が適していますし、家事や育児・介護などの実践力を楽しく学んでいるうちに男女共同参画への理解も少しずつ進むことをめざすという点では男性向けの事業で対応しています。

男女共同参画社会基本法が制定されてから、10年余りになりますが、まだまだ多くの課題が山積していますし、地域における様々な課題解決のためにも男女共同参画の視点を取り入れることは重要だと思います。

猪野 今年度、国は「第3次男女共同参画基本計画」の策定を予定していますし、島根県でも「第2次島根県男女共同参画計画」を策定予定です。新体制となった「あすてらす」でも、こうした動きに呼応しながらここまで進んだ「男女共同参画」を絶対に後退させてはならないという強い意識で、でもアプローチの仕方は柔軟に、新規事業を始めこれからも様々な事業を展開していきたいですね。

赤水 はい。そして、「あすてらす」で学んで本当に良かったと思っただけのようなセンターにしたいと思っています。

始まりました!～新事業のご案内

働く人と学生のためのくらしマネジメント事業

男性のための生活自立支援セミナー

男性が日常生活に必要な事柄を実践的に学び、生活者としての自立の必要性を再認識していただく連続セミナーや、働く男性たちが抱える様々な問題や課題を解決するきっかけとなる講座です。

生活必須科目修得セミナー
衣食住や介護、育児をテーマとした実践セミナー

自分でできる! 衣類の整理術講座

日時/平成22年2月28日(日) 9:30~12:00
場所/邑南町出羽公民館

20~80代の男性25名が整理・整頓・収納についての分かりやすい解説と、衣類のたたみ方やアイロンがけの実習を行いました。
受講者からは「自分でできると楽しい」「自分のことは自分でしようと思った」との感想があり、生活者としての自立の再認識や今後の家事参画のきっかけになりました。



自分流ライフプラン応援セミナー
人生の振り返りとより良い未来に向けた計画づくり

いきいきシニア 自分流ライフプラン応援セミナー

日時/平成22年2月20日(土) 13:30~16:00
場所/出雲市男女共同参画センター

集まった団塊の世代の男性15名は、ゲストのライフラインチャート(人生の心の満足度)を使った発表に、それぞれの人生を重ね合わせながら熱心に耳を傾けました。
また、後半の井戸端会議では、自分の人生について語り合い、定年後の暮らし方・生き方について、多くのヒントを得ることのできる講座となりました。



職場で学ぶライフマネジメント講座

より良い職業人生を過ごすための働き方や生活様式の見直しといきいきとした職場の環境づくりに向けた講座

お父さんの子育て支援と夫として(管理職としての)ワーク・ライフ・バランス

平成22年1月~3月、島根県商工労働部(管理職)と民間企業2社の職場研修として、子育ての観点からワーク・ライフ・バランスについて講義とワークショップを行いました。
研修を終えた受講者からは、ワーク・ライフ・バランスに取り組む必要性を感じる理由として「意識することで無駄な時間が減り、人生を楽しめそう」との声もあり、よりよい職場の環境作りにつながっていくことが期待されます。



今年度の実施予定

講座名	場所	実施時期	主な内容
生活必須修得セミナー			
男性のための生活自立支援セミナー	海士町	H.22.5月~23.2月	料理(2回)、介護
	雲南市	H.22.6月~12月	料理、介護、絵本の読み語り、掃除
	邑南町	H.22.7月~	掃除、料理
男性の生活応援塾	江津市	H.22.8月~23.2月	衣類の整理整頓、料理、介護等
職場で学ぶライフマネジメント講座	22年度は通年で12回程度開催予定		

※雲南市、江津市は連続講座修了後に「自分流ライフプラン応援セミナー」を実施します。

財団法人しまね女性センターでは、これまで事業の対象とする機会の少なかった「男性」と「若者世代」の方々を主な対象とする講座等の事業を、平成21年度後期より始めました。平成21年度に行った事業と、今年度の実施予定をご紹介します。

学生のためのライフデザイン支援事業

これから就職、結婚、子育て等を迎える世代に向けた、大学生を主な対象とする男女共同参画の視点で仕事や家庭生活、個人生活のあり方をトータルに考える事業です。

学生たちの人生設計のホンネをさぐる対話集会

学生たちの人生設計のホンネとは? ~学生対先輩社会人との対話~

日時/平成21年12月9日(水) 13:20~14:50
場所/島根県立大学浜田キャンパス
コーディネーター兼パネリスト/村山由香里さん(株)アヴァンティ代表取締役
パネリスト/河部安男さん NPO法人 結まるプラス理事 片岡佳美さん 島根大学法文学部准教授

「男女の役割などに関する意識」、「結婚とパートナーへの期待」、「キャリアの継続とワーク・ライフ・バランス」というテーマに沿った質問を行い、学生に回答を上げてもらった上で、回答の理由やテーマに関する思いについてパネリストとの間で意見交換を行いました。各パネリストからは、先輩社会人として、仕事選びや人生設計について、男女共同参画の視点で学生たちに助言いただきました。



学生向けライフデザイン支援講座

島根県立大学短期大学部 松江キャンパス

日時/平成22年1月15日(金) 16:20~17:50
タイトル/男女共同参画視点で考える卒業後の仕事 ~メンタルスキルアップで就職・キャリア形成を手に入れよう
講師/橋田佳音利さん(株)フラジュテリー代表取締役

島根県立大学短期大学部 出雲キャンパス

日時/平成22年3月5日(金) 10:00~11:30
タイトル/医療職における男女共同参画をめざしたワーク・ライフ・バランスのあり方 ~女性スタッフ支援室の取組から
講師/津森登志子さん(島根大学医学部医学科解剖学講座准教授)

島根県立大学浜田キャンパス

日時/平成22年2月3日(水) 15:00~16:30
タイトル/まずは一歩踏み出す。一生懸命取り組むと、次の世界が見えてくる ~フリーバーバーを起業して、自分の使命が見えてきた
講師/村山由香里さん(株)アヴァンティ代表取締役



今年度の実施予定 学生向けライフデザイン支援講座

会場	実施時期と主な内容
島根県立大学浜田キャンパス	①6月29日(火) 13:20~14:50 「男女雇用機会均等法は女・男の働き方をどう変えたか ~労働現場の今を知り、格差社会に立ち向かう」 講師:中野麻美さん(弁護士) ②後期(10~2月)中に1回実施予定
島根県立大学短期大学部松江キャンパス	①前期(4~7月)中に1回実施予定 ②後期(10~2月)中に1回実施予定
島根県立大学短期大学部出雲キャンパス	①7月23日(金) 10:40~12:10 「あなたの交際だいじょうぶ? ~互いを尊重できる関係づくりを学ぶ」 講師:山口のり子さん(アウェア代表) ②後期(10~2月)中に、ワーク・ライフ・バランスをテーマに1回実施予定
島根大学松江キャンパス	後期(10~2月)中に2回実施予定

※主に学生のみなさんを対象としていますが、一般の方の参加も歓迎します。詳細は、順次広報等でお知らせ予定です。お楽しみに!

男女共同参画川柳入賞作品決定!

財団法人しまね女性センターでは、男女共同参画社会づくりに対する意識の高揚を図ることを目的として男女共同参画川柳を募集し、このほど15点の入賞作品が決定しました。作品は「男女共同参画かるた」や「啓発パネル」等に作成し、幅広く活用していきます。

◆最優秀賞

「おいー!」じゃない

名前があると おばあちゃん

岩根 好恵

◆優秀賞

父も家事 これが我が家の マニフェスト

山本 紀子

初体験 君は産休 僕育休

安井 義則

◆入選

声だけで男に代われと言う電話

花田 美香

家庭では通用しない管理職

高倉 正明

家事とくい今は男の売り文句

山村 弥生

都合良く女だからと役のがれ

川上美知子

自立せぬ夫に育てたのは妻(わたし)

柳幸 昭子

プロポーズ女がしたらおどろかれ

河野 沙希

宝物。パオリジナル父子手帳

周藤 雅

中締めでやっとな女性ら箸をとり

藤井 靖子

ケンカして男の子だつて泣いていい

田部 沙織

単身で妻の苦勞を思い知る

牛尾 秀人

ままごとも共同参画はいりこみ

舟津 孝子

家事育児分かち合うからパートナー

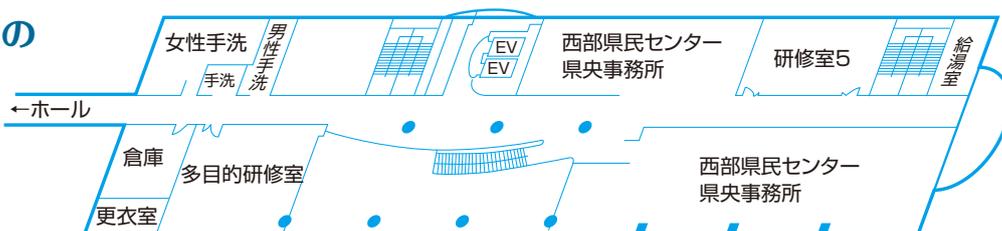
吉畑 早苗

(作者敬称略)

「あすてらす」施設リニューアルのお知らせ

平成22年3月31日をもって「島根県立中部情報化センター」が廃止されたことに伴い、あすてらす2階を一部改装します。旧パソコン研修室は、研修室5として、3階の研修室1~4と同様に学習・研修、講座、会議等にご利用いただけるようになる予定です。利用開始時期は、おって広報等でお知らせします。今しばらくお待ちください。

2階リニューアル後の予定図



島根県立男女共同参画センター

あすてらす

〒694-0064 大田市大田町大田イ236-4 (JR大田市駅西隣)
TEL 0854-84-5500(代) FAX 0854-84-5589
ホームページアドレス <http://www.asuterasu.pref.shimane.jp/>

利用のご案内 ((誰でも気軽に利用できます!))

- 開館時間 / 9:00~19:00 (貸出し施設については21:00まで)
- 休館日 / 毎週月曜日・国民の祝日・年末年始(12月29日~1月3日)

